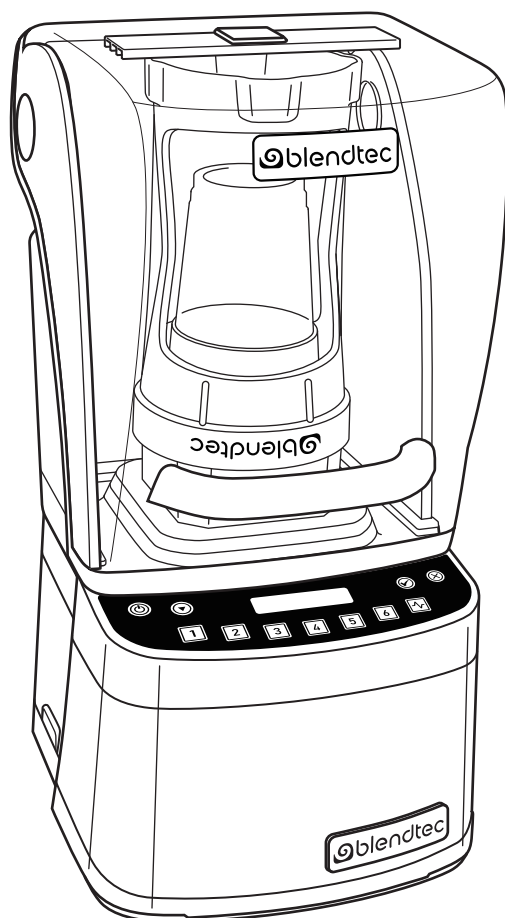


スムージーブレンダー “ステルス 895NBS”
STEALTH895NBS (業務用)

blendtec®

取扱説明書



このたびは、当社のスムージーブレンダー（STEALTH895NBS）をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつも大切に保管し、必要なときにお読みください。

もくじ



安全上のご注意	1～6
各部の名称	7・8
本体部	7
付属品	7
操作スイッチ部	8
据付けについて	9・10
操作のしかた	11～18
お手入れ	19～26
設定モードについて	27～41
設定モードの一覧表	27～29
プログラムの変更方法	30～32
プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法 1	33～35
プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法 2	36・37
工場出荷時のプログラムへ戻す方法	38
総使用回数および各サイクルスイッチ使用回数を確認する方法	39
自動で電源が切れるまでの時間を変更する方法	40
調理中に、調理を一時停止できるように設定する方法	41
故障の診断と手当	42・43
仕様	44
保証書（別添付）について / 消耗部品 / 補修用性能部品の保有期間	45

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください




表示と意味は次のようになっています

注意喚起シンボルとシグナル表示の例

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

 感電注意	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 接触禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します。
 プラグを抜く	●は、行動の命令（強制）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。

⚠ 警告



アース線接続

アース線を必ず接続すること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。設備側にアース端子がない場合、電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。



専用電源

本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



電気工事

電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施工し、必ず専用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、漏電、ショート、感電、火災の原因になります。



屋外禁止

屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、ショート、感電の原因になります。



湿気禁止

湿気の多い所や、水などがかかり易い、または流れてくるところに据え付けないこと

本体や電源コードに水がかかると、絶縁低下から漏電、ショート、感電の原因になります。



確認

据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認すること

モーターが高速回転したとき、本体の底部から吸い上げ、モーターの絶縁不良と回転不良の原因になります。また、漏電、ショート、感電の原因になります。



水掛け禁止

本体に直接水をかけないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電、ショート、火災の原因になります。

⚠ 警告



禁止

電源コードや電源プラグが破損している場合は使用しないこと
そのまま使われますと、ショート、感電、火災の原因になります。



点検清掃

電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に電源プラグを抜いて確認し、刃の根元まで確実に差し込むこと
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、ショート、感電、火災の原因になります。



連絡

漏電遮断器または、サーキットブレーカーが『OFF(切)』に作動した場合には、お買上げ店に連絡すること
無理にレバーを『ON(入)』にすると、ショート、感電、火災の原因になります。



接触禁止

機械内部の電気装置や配線にさわらないこと
電気装置や配線に触れると、感電する恐れがあります。



濡手禁止

濡れた手で電源プラグなどの電気部品に触れたり、本体の各スイッチを操作しないこと
漏電、ショート、感電の原因になります。



プラグを抜く

異常時は、電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、電源プラグを抜いて、すぐにお買上げ店へ連絡すること
異常のまま使用を続けると、ショート、感電、火災の原因になります。



ガス栓閉

ガス器具などからガスが漏れていたら、本機を使用せずに、窓をあけて換気すること
本機の操作スイッチを押したり、電源プラグを抜いたりすると、引火爆発し危険です。



プラグを抜く

スタンド(カップホルダー、カップ、マイクロナイザーを取り付けた状態)の取り付けや取り外しの際は、電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、電源プラグを抜くこと
誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガをする恐れがあります。

⚠ 警告



分解禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理はおこなわないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると、ショート、感電、火災などの原因になります。



改造禁止

改造は絶対におこなわないこと

改造をされると、カップやマイクロナイザーからの液漏れやショート、感電、火災の原因になります。



専門業者

廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、子供などがケガをする原因になります。

⚠ 注意



水平据付

丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付ける場所が、ガタついたり、かたむいていたりしますと転倒、落下によるケガなどの原因になります。



禁止

本機の上に重量物や、水を入れた容器などを置かないこと

落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源プラグ内部でコードに傷がつき、ショート、感電、火災の原因になります。



しっかり持つ

本体にスタンド(カップホルダー、カップ、マイクロナイザーを取り付けた状態)を取り付けるときや取り外すときは、スタンドをしっかりと持つこと

他の部分を持ったりすると、転倒や落下によるケガの原因になります。材料がこぼれた場合、周囲を汚す原因になります。材料が本体にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

本機では、常温を超えている熱いものや、調理中に常温を超える材料(液体と食材)は調理しないこと

モーター回転による摩擦熱で高温になり、膨張した空気の影響でカップが変形、または割れて、材料が漏れ出る原因になります。材料がこぼれた場合、周囲を汚す原因になります。材料が本体にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



熱器具禁止

熱器具を乗せたり、熱器具を周囲に置いたりしないこと

熱でプラスチックが変形したり、破損したりした場合、ケガの原因になります。



可燃物禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないこと

本機の操作スイッチを押したり、電源プラグを抜いたりすると、発火の原因になります。



プラグを抜く

本体の清掃や点検のときは、必ず電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、電源プラグを抜くこと

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガの原因になります。漏電、ショート、感電の原因にもなります。

⚠ 注意



除菌洗浄

マイクロナイザー、ゴムパッキン、カップホルダーなど材料が接する部分は使用後、必ず除菌洗浄剤で洗浄、清掃すること

除菌洗浄しないと、付着した材料が腐敗し、雑菌が繁殖して健康障害の原因になります。



指詰め注意

防音フードカバーの開閉は、ゆっくりとおこない途中で手を放さないようにすること

防音フードカバーが落ちると、指詰めの原因になります。



洗い流す

洗剤を使ったあとは、洗剤成分を十分に洗い流すこと

洗剤成分が残っていると、健康障害の原因になります。



禁止

カップホルダーやマイクロナイザーのゴムパッキン、スタンドを取り付けずに調理をおこなわないこと

材料や水が飛び散って周囲を汚したり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電、ショート、感電の原因になります。



プラグを抜く

ご使用後は、安全のため電源スイッチが「OFF」(切)になっていることを確認し、電源プラグを抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になります。



動作点検

漏電遮断器は月に1回動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。



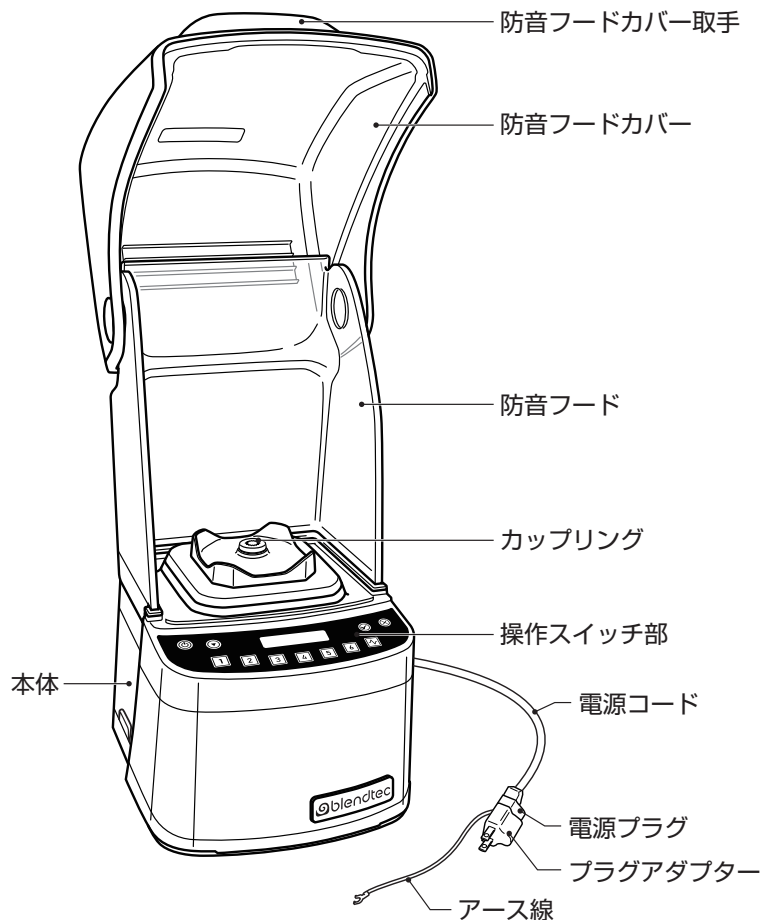
テープ止め

このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

各部の名称

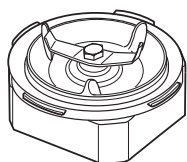
本機は、専用のカップに材料（液体＋食材）と氷を入れてスムージーを作る機械です

本体部

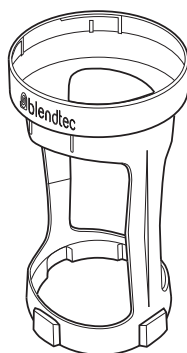


付属品

マイクロナイザー…2個
(ゴムパッキン付)



スタンド…2個



カップホルダー
Sサイズ用…1個
Mサイズ用…1個
Lサイズ用…1個

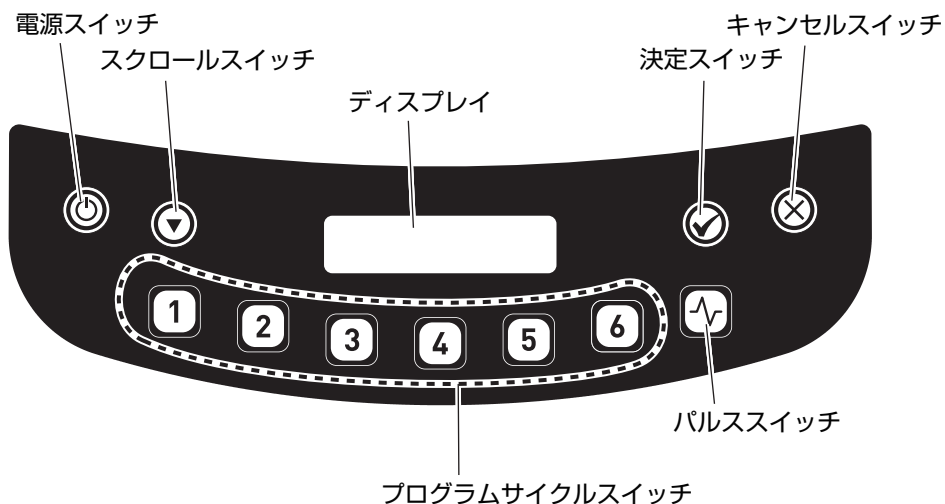


メモ

本機にはカップは付属しておりませんので、お客様にてご用意ください。

弊社が推奨するカップは、東罐興業株式会社製の「CP92-363PET カップ 無地」、
「CP92-438PET カップ 無地」、 「CP92-520PET カップ 無地」です。

操作スイッチ部



- 電源スイッチ ☉ …………… 本機の電源を ON/OFF します。
- スクロールスイッチ ▼ ……… 設定モードでメニュー画面を切替えるときに押します。
- ディスプレイ …………… 調理中はプログラム名と時間のカウント、設定モードでは設定画面、エラーメッセージなどを表示します。
- 決定スイッチ ✓ …………… 設定モードで選択した内容を決定するときに押します。
- キャンセルスイッチ ⊗ ……… 調理を途中で止めるとき、設定モードをキャンセルするときに押します。
- プログラムサイクルスイッチ …… スイッチに設定されている自動変速サイクルで調理します。
- パルススイッチ ㄩ …………… 90 秒間調理をします。

据付けについて

⚠ 警告

- ❗ **本機の電源は、専用の漏電遮断機付きサーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを使用すること**
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。
- ⊘ **湿気の多いところや、水などがかかり易い、または流れてくるところに据え付けないこと**
本体や電源コードに水がかかりますと、絶縁低下から、漏電、ショート、感電の原因になります。
- ❗ **据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認すること**
モーターが高速回転したとき、本体の底部から吸い上げ、モーターの絶縁不良と回転不良の原因になります。また、漏電、ショート、感電の原因になります。
- ❗ **アース線を必ず接続すること**
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。設備側にアース端子がない場合、電気工事士によるD種接地工事が必要です。電気工事店に依頼してください。

⚠ 注意

- ❗ **丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること**
据え付ける場所が、ガタついたり、かたむいていたりしますと転倒、落下によるケガなどの原因になります。

本機は、防音フードカバーの開閉作業に支障がないように、十分なスペースを確保してください

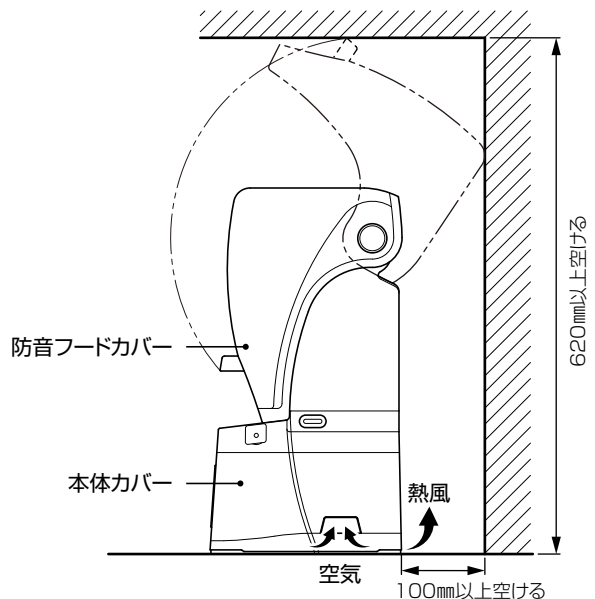
ブレンダーの後方は約 100 mm 以上、高さは約 620 mm 以上のスペースが必要です。

空気の流通の妨げになるものを付近に置かないでください

本機は、本体側面にある吸気口より空気を引き込み、本体底部にある排気口より外部に排出します。

操作スイッチ部が正面にくるように据え付けてください

側面図

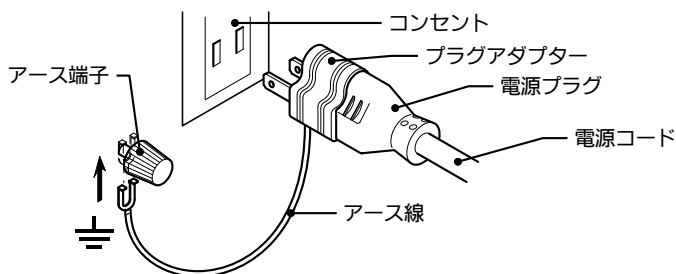


本機は、専用コンセントに電源プラグ（プラグアダプター付）を接続した場合、コードに余裕があるように据え付けてください

電源コードの長さ：1.7 m

プラグアダプターのアース線（緑色の線）を設備側のアース端子に接続してください

ご使用の際は、本機専用のコンセントに電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください



お願い

梱包用の外箱は捨てずに保管してください。

引越しのときや修理のために発送の際にお使いください。

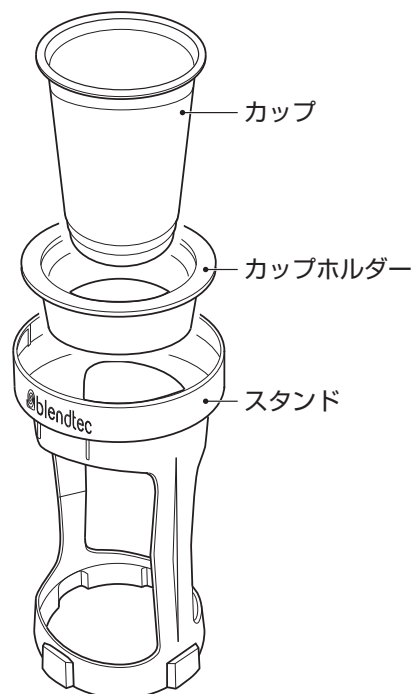
操作のしかた

1. 調理を始める前に「お手入れ」(19 ページ) を参照して、マイクロナイザー、ゴムパッキン、カップホルダー、スタンドをきれいに洗淨してください

2. お好みの材料(液体 + 食材) と氷をカップ内に入れてください

スタンドにカップホルダーをセットしてください。

カップホルダーにカップをセットしてください。



カップ内にお好みの材料(液体 + 食材) と氷を入れてください。

お願い

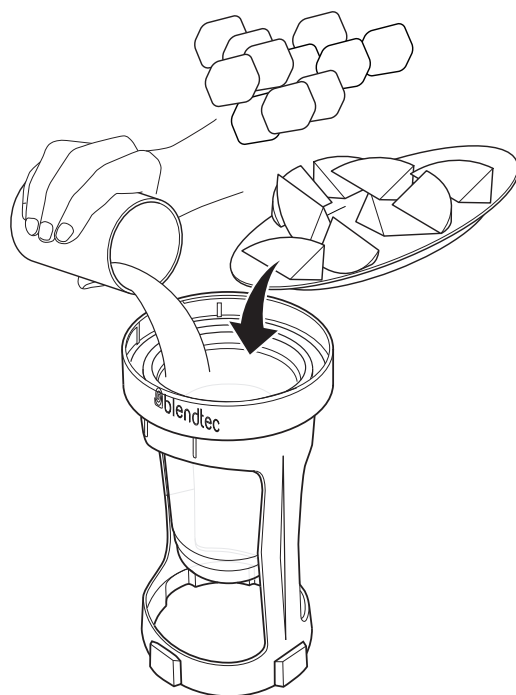
本機は、材料(液体 + 食材) と氷を粉碎、攪拌し、スムージーを作るブレンダーです。

食材は、必ず十分な液体と一緒にに入れて調理してください。

氷や食材だけの調理および、水分量が少なく粘度の高い食材、極端に固い食材はモーターに過負荷がかかり、故障の原因になりますので、絶対にしないでください。

カップ内には材料(液体 + 食材) を先に入れてから氷を入れてください。

先に氷を入れて、その上に材料(液体 + 食材) を入れますと、カッターが回転したとき氷が浮き上がってうまく粉碎されず、氷の固まりが残る場合があります。



お願い

氷は、チップアイス、またはキューブアイス（製氷機の氷）をご使用ください。

マイクロナイザーの空運転はしないでください。

カッター軸部が焼き付いて回らなくなるなど故障の原因になります。

マイクロナイザーをスタンドに取り付けてください。

マイクロナイザーを時計方向に回して、しっかりロックしてください。

お願い

マイクロナイザーは、ゴムパッキンが取り付けられていることを確認してください。

ゴムパッキンが取り付けられていないと、材料が漏れます。

マイクロナイザーは、まっすぐ取り付けてください。

マイクロナイザーが、傾いて取り付けられた場合、調理中、マイクロナイザーが外れたり、材料が漏れる原因になります。

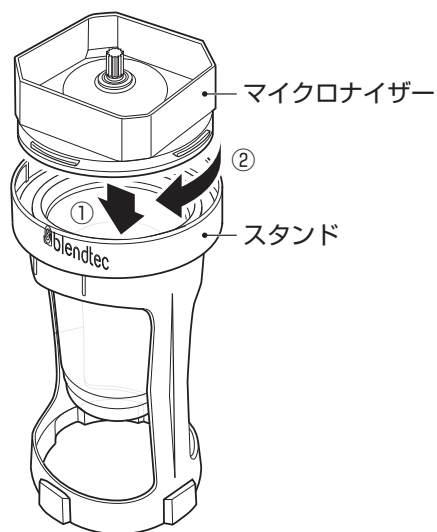
マイクロナイザーを取り付けた後は、しっかりとロックしてください。

ロックが不完全な場合、マイクロナイザーが外れたり、材料が漏れる原因になります。

マイクロナイザーをロックしたり、ロックを外すときは、倒さないようにしてください。

メモ

マイクロナイザーをロックする、またはロックを外す際、右図のように本体に乗せた状態でおこなうと作業しやすくなります。

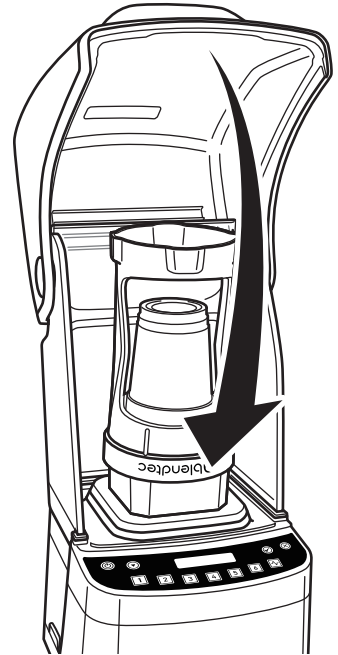


3. スタンド（カップホルダー、カップ、マイクロナイザーを取り付けた状態）を本体にセットしてください

防音フードカバー取手を持って、防音フードカバーを上方に止まるまで開けてください。

スタンド（カップホルダー、カップ、マイクロナイザーをセットした状態）を本体にセットしてください。

防音フードカバーをゆっくりと閉めてください。



⚠ 注意



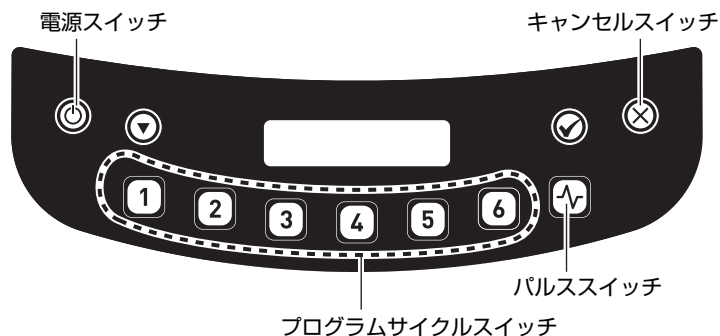
防音フードカバーの開閉は、ゆっくりとおこない途中で手を放さないようにすること

防音フードカバーが落ちると、指詰めの原因になります。

4. 専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください


5. 電源スイッチ を押して「ON」（入）にしてください

6. お好みのプログラムサイクルスイッチを押してください




プログラムサイクルスイッチ 1～6 には、それぞれに自動変速サイクルが設定されています。メニューに合ったスイッチを押して調理してください。

（プログラムサイクルは、下表の「各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル（標準プログラム）」を参照してください。）

パルススイッチ  は、攪拌スピード 5 で 90 秒間調理をおこないます。

本機の防音フードカバーが閉まっていること確認してください。

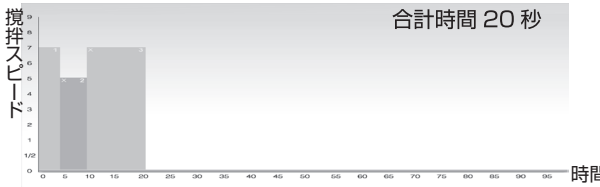
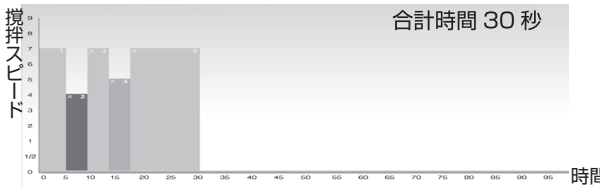
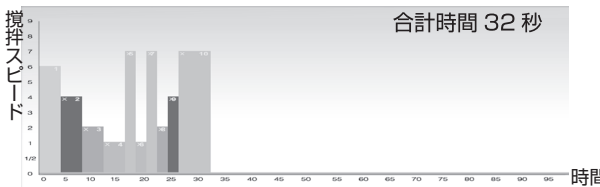
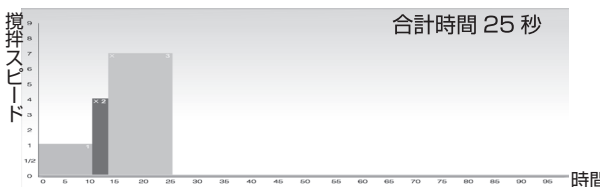
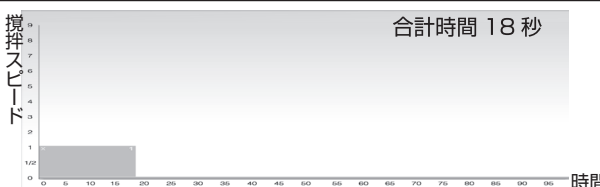
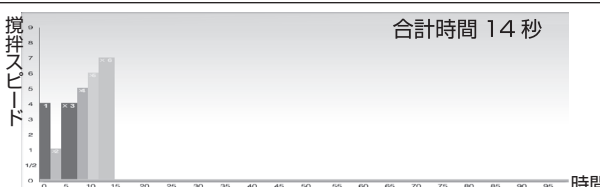
本機の防音フードカバーが開いている状態で、プログラムサイクルスイッチやパルススイッチ  を押しても調理をおこないません。

5秒間、ディスプレイに「Please close the lid before blending! (調理を開始する前に、防音フードカバーを閉めてください!)」を表示します。

5秒以内に防音フードカバーを閉めると、本機は調理を始めます。

5秒間、何も操作をしないと、調理はキャンセルされます。

各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル (標準プログラム)

<p>プログラムサイクルスイッチ 1 「Nitro - 20Sec」 20 秒間泡立てる</p>	 <p>合計時間 20 秒</p>
<p>プログラムサイクルスイッチ 2 「Nitro - 30Sec」 30 秒間泡立てる</p>	 <p>合計時間 30 秒</p>
<p>プログラムサイクルスイッチ 3 「Ultrathink Smoothie 1」 ウルTRASムージー 1</p>	 <p>合計時間 32 秒</p>
<p>プログラムサイクルスイッチ 4 「Medium Smoothie 4」 標準量のスムージー</p>	 <p>合計時間 25 秒</p>
<p>プログラムサイクルスイッチ 5 「Small Milkshake」 少量のミルクセーキ</p>	 <p>合計時間 18 秒</p>
<p>プログラムサイクルスイッチ 6 「Granita / Medium Milkshake」 グラニータ / 標準量のミルクセーキ</p>	 <p>合計時間 14 秒</p>

<p>パルススイッチ長押し 「Pulse @ Speed 7」 最大 90 秒間 攪拌スピード 7</p>	
<p>プログラムサイクルスイッチ 1 長押し 「～ Pulse @ Speed1」 最大 90 秒間 攪拌スピード 1</p>	
<p>プログラムサイクルスイッチ 2 長押し 「～ Pulse @ Speed2」 最大 90 秒間 攪拌スピード 2</p>	
<p>プログラムサイクルスイッチ 3 長押し 「～ Pulse @ Speed3」 最大 90 秒間 攪拌スピード 3</p>	
<p>プログラムサイクルスイッチ 4 長押し 「～ Pulse @ Speed5」 最大 90 秒間 攪拌スピード 5</p>	
<p>プログラムサイクルスイッチ 5 長押し 「～ Pulse @ Speed7」 最大 90 秒間 攪拌スピード 7</p>	
<p>プログラムサイクルスイッチ 6 長押し 「～ Pulse @ Speed9」 最大 90 秒間 攪拌スピード 9</p>	

攪拌スピードと回転数（回転数は、無負荷時によるものです。）

攪拌スピード 1	4,100r.p.m.	攪拌スピード 5	13,000r.p.m.	攪拌スピード 9	21,000r.p.m.
攪拌スピード 2	6,500r.p.m.	攪拌スピード 6	14,000r.p.m.	—	—
攪拌スピード 3	8,400r.p.m.	攪拌スピード 7	15,000r.p.m.	—	—
攪拌スピード 4	11,000r.p.m.	攪拌スピード 8	18,000r.p.m.	—	—

攪拌サイクルが終わると、自動的に回転が止まります。

お願い

運転中に、スタンド（カップ、カップホルダー、マイクロナイザーが取り付けられた状態）の取り付け、取り外し、および機械の移動はおこなわないでください。

本体やマイクロナイザー底（外側）のカップリングが、破損する原因になります。


メモ

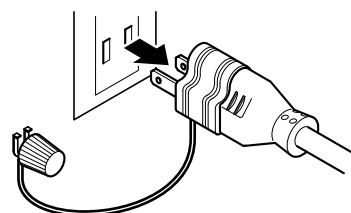
工場出荷時に「プログラムサイクルスイッチ」に入力されている自動変速サイクルをご希望の攪拌に合った標準自動変速サイクル（43種類）の中から選択して変更することができます。

自動変速サイクルの変更方法は、「設定モードについて」（27ページ）を参照してください。

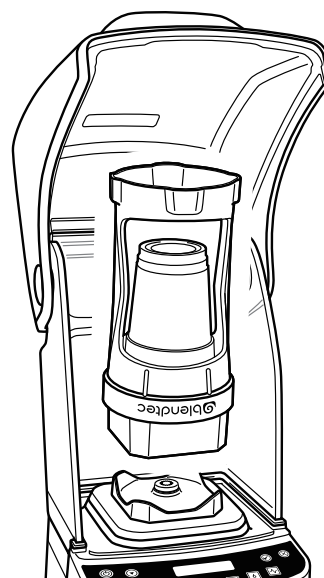
お客様のレシピに合った、自動変速サイクルを入れることもできます。

ご要望の際は、お買上店にご相談ください。

7. 調理が終わりましたら、電源スイッチ  を押して「OFF」（切）にし、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください

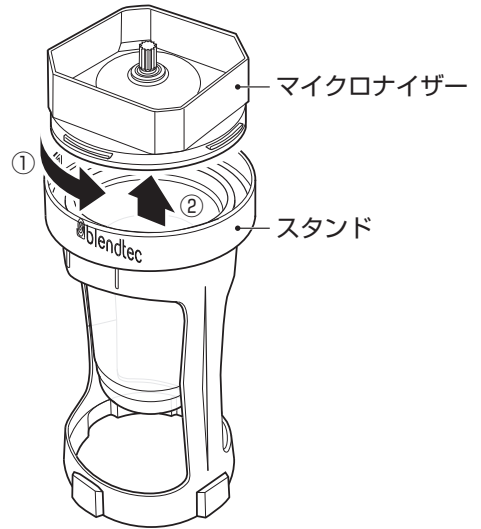


8. 防音フードカバーを開けて、スタンド（カップホルダー、カップ、マイクロナイザーを取り付けた状態）を本体から取り外してください



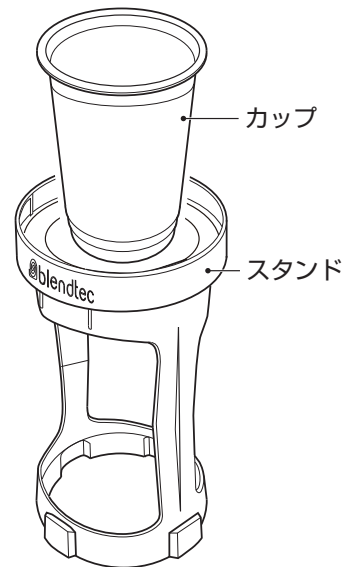
9. スタンドからマイクロナイザーを取り外してください

マイクロナイザーは、反時計方向に回して、ロックを外してから取り外してください。



10. スタンドからカップを取り外してください

カップは、底を上を持ち上げると、取り外すことができます。



11. 調理した材料を取り出した後は「お手入れ」(19ページ)を参照して、マイクロナイザー、カップホルダー、スタンドをきれいに洗浄してください

お願い

専用のカップ以外は絶対に使わないでください。

専用のカップ以外のものを使用されますと、材料の漏れの原因になります。

運転中に、機械の移動はおこなわないでください。

本体やマイクロナイザー底のカップリングが、破損する原因になります。

本機は、定格時間内でご使用ください。

30分定格とは、30分間は連続して運転できるということです。

ただし、使用上の注意として、その後30分以上は機械を休ませてください。

定格時間(30分間)を超えて運転をしますと、モーターが異常に過熱し、モーターの寿命が短くなったり、機械内部の部品が破損したり、故障の原因になります。

マイクロナイザー底のギヤを手で回しても、固くて回らなくなった場合や、カッターがぐらぐらする場合は、マイクロナイザーの軸受部が不良になっていますので、そのマイクロナイザーは使用しないでください。

そのまま使い続けると、ディスプレイに「Error: Overload Condition Detected」が表示され、カッターの回転が止まったり、内部のゴムパッキンが破断したりします。

内部のゴムパッキンが破断すると、異物として材料に混じって危険です。

本機では、常温を超えている熱いものや、調理中に常温を超える材料(液体と食材)は処理しないでください。

モーター回転による摩擦熱で高温になり、膨張した空気の影響でカップが変形、または割れて、材料が漏れ出る恐れがあります。

お手入れ

いつも清潔にご使用いただくためと、本機を長持ちさせるために、次の場合、必ず「お手入れ」をおこなってください

初めて機械を使用する場合。
調理後、速やかに。
繰り返し使用する場合、30分おき。

⚠ 警告



本体に直接水をかけないこと
漏電、ショート、感電の原因になります。

⚠ 注意



本体の清掃や点検のときは、必ず電源スイッチを「OFF(切)」にし、電源プラグ(プラグアダプター付)を抜くこと
誤って操作スイッチに触れた場合、ケガの原因になります。
漏電、ショート、感電の原因になります。

お願い

マイクロナイザー、カップホルダー、スタンド、防音フード、防音フードカバーを洗浄するときは、食器洗浄機などは使用せずに80℃以下のお湯で洗浄してください。

高温洗浄すると変形したり、変色する恐れがあります。

洗浄や清掃をするときは、かたいタワシなどでこすらないでください。

キズがつく恐れがあります。

洗浄後、本機を保管される場合は、各部品にアルコール除菌剤をスプレーしてください。

次亜塩素酸ソーダを含む除菌剤や電解酸性水、オゾン水は、使用しないでください。

部品の劣化、および変色の原因になります。

清掃をするとき、クレンザー、酸類、アルカリ性洗剤、ベンジン、ガソリン、シンナーなどは使用しないでください。

傷がついたり、破損の原因になります。

気泡性、強力な浸食性、有毒性のある洗浄剤は絶対に使用しないでください。

やむを得ず、塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などを使用して洗浄をおこなう場合は、漬け置きしないで洗浄してください。

洗浄後は、十分すすいでから速やかに水気を切り、完全に乾燥させてください。

塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などに、漬け置きしますと、錆および腐食の原因になります。

除菌洗浄をおこなう際の洗浄剤は、無泡性および低発泡性で、厨房設備および調理器具用のものを使用し、入れすぎないようにしてください。

濃度が濃すぎると金属、プラスチック、ゴムの部品を損傷します。

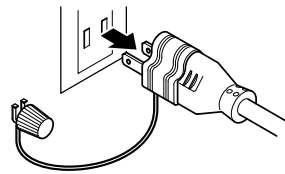
除菌洗浄剤、アルコール除菌剤の使用については、各々の定める使用方法および、使用上の注意事項に従ってください。

弊社(株式会社 エフ・エム・アイ)でも除菌洗浄剤(FMI 除菌洗浄剤)を取り扱っています。

ご購入の場合は、弊社(株式会社 エフ・エム・アイ)または納入代理店へご連絡ください。

マイクロナイザー、カップホルダー、スタンドの洗浄

1. コンセントから電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください



2. マイクロナイザー、スタンド、カップホルダーをすすぎ洗いしてください

水または温水を流しながら、マイクロナイザー、スタンド、カップホルダーに付着した材料をすすぎ流してください。

お願い

マイクロナイザー底部のカップリングには、水がかからないようにしてください。カッターの回転不良の原因になります。

3. マイクロナイザーのカッター軸部内を洗浄してください

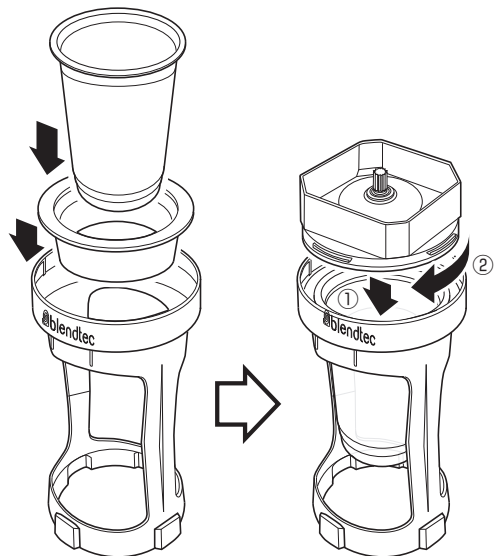
きれいなカップ内に、無泡性の除菌洗浄剤を溶かした水を約 1 / 3 程度入れてください。

スタンドにカップホルダーをセットして、除菌洗浄剤を入れたカップをセットしてください。

マイクロナイザーを取り付けて、しっかりとロックしてください。

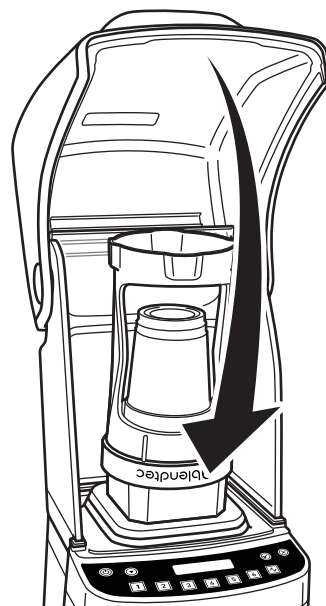
お願い

カッター軸部内の洗浄は、無泡性の除菌洗浄剤の使用が望ましいですが、食器用中性洗剤を使用される場合は、カップ内に入れる水の量はカッターが漬かる程度にし、食器用中性洗剤も少量入れて、機械を回転させて洗浄してください。

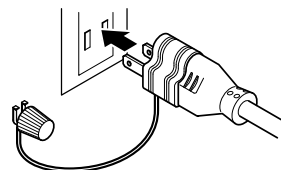


スタンド（カップホルダー、カップ、マイクロナイザーをセットした状態）を本体に取り付けてください。

防音フードカバーを閉めてください。

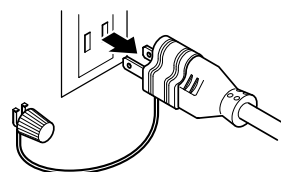


専用コンセントに電源プラグを差し込んでください。



電源スイッチ ㊦ を押して「ON」（入）にし、プログラムサイクルスイッチ3を押してカッターを回してください。

カッターの回転が止まりましたら、電源スイッチ ㊦ を押して「OFF」（切）にし、コンセントから電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください。

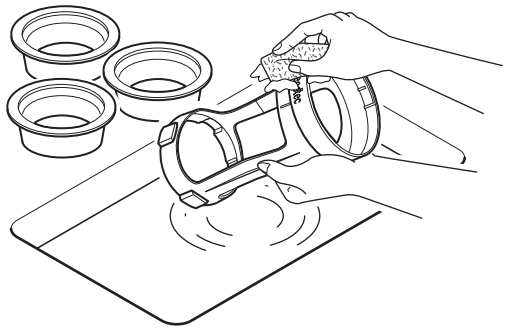


防音フードカバーを開け、本体からスタンド（カップホルダー、カップ、マイクロナイザーをセットした状態）を取り外し、スタンドからマイクロナイザーを取り外して、洗浄剤が入った水をすべて捨ててください。

4. カップホルダー、スタンドをきれいに洗浄してください

カップホルダー、スタンドを定められた使用濃度分の除菌洗浄剤を入れたぬるま湯の中で、布かスポンジできれいに洗浄してください。

カップホルダー、スタンドを流水で洗剤成分が残らないように充分すすぎ洗いをしてください。



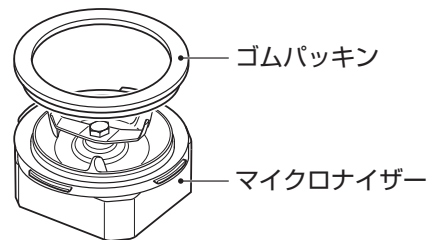
お願い

マイクロナイザーは、水や洗浄剤などに浸けないでください。

マイクロナイザー底部のカップリングに水などがかかりますとカッターの回転不良の原因になります。

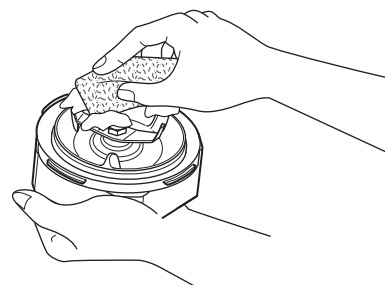
5. マイクロナイザーをきれいに洗浄してください

マイクロナイザーからゴムパッキンを取り外してください。



マイクロナイザーとゴムパッキンを水と除菌洗浄剤を含ませた布かスポンジできれいに洗浄してください。

マイクロナイザーとゴムパッキンを流水で洗剤成分が残らないように充分すすぎ洗いをしてください。



お願い

マイクロナイザー底部のカップリングには、水や除菌洗浄剤をかけないでください。

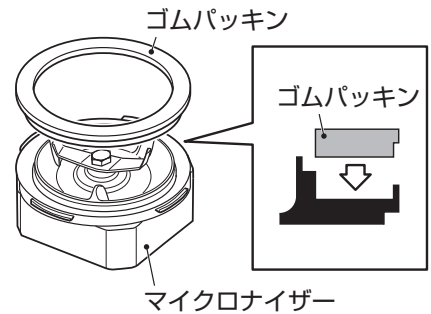
マイクロナイザー底部のカップリングに水や除菌洗浄剤をなどがかかりますとカッターの回転不良の原因になります。

マイクロナイザーは、硬いタワシなどでこすらないでください。
キズがつく恐れがあります。

6. マイクロナイザーのカッター軸部内の水分を取り除いてください

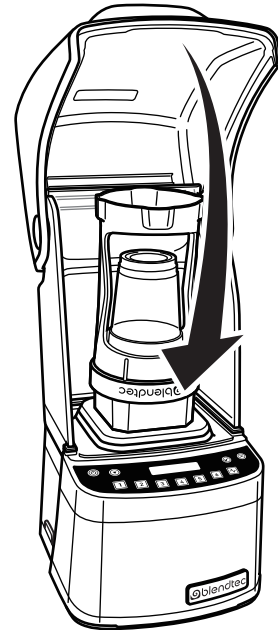
マイクロナイザーにゴムパッキンを取り付けてください。

ゴムパッキンは、上下の向きがあります。右図を参考にして、取り付けてください。

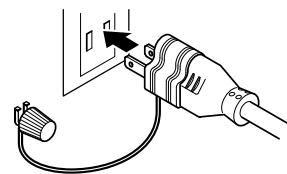




スタンドにカップホルダー、空のカップ、マイクロナイザーをセットしてください。

スタンド（カップホルダー、カップ、マイクロナイザーをセットした状態）を本体に取り付けて、防音フードカバーを閉めてください。



専用コンセントに、電源プラグ（プラグアダプター付）を差し込んでください。



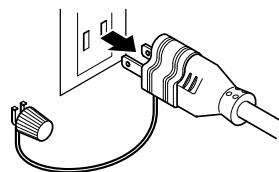
電源スイッチ  を押して「ON」（入）にし、パルススイッチ  を3秒間押してカッターを回転させ、カッターアッセンブリーの水分を取り除いてください。

お願い

上記の方法は、分解ができないカッターアッセンブリー内のシール部分を乾燥させるためにおこなうもので、決して3秒以上長く空回ししないでください。

カッターアッセンブリー内のシールが焼き付いて回らなくなるなど、故障の原因になります。

電源スイッチ ㊟ を押して「OFF」(切)にし、電源プラグ(プラグアダプター付)を抜いてください。



7. 清潔な布で各部品に付着した水分を拭き取り、空気乾燥させてください

防音フードカバーを開けて、スタンドを取り外してください。

スタンドから、マイクロナイザー、カップ、カップホルダーを取り外し、マイクロナイザーからゴムパッキンを取り外してください。

スタンド、マイクロナイザー、ゴムパッキン、カップホルダーに付着した水分を乾いた清潔な布で拭き取ってください。

各部品を空気乾燥させてください。

お願い

マイクロナイザーのカッター部分は、すぐに乾いた清潔な布で、付着した水分を拭き取ってください。

カッター部分に水分がついたまま放置しますと、金属部分が錆びる可能性があります。金属部分が錆びると、カッターの回転不良の原因になります。

ゴムパッキンなどのゴム製品は、完全に空気乾燥させてください。

水分が残っていると、カビの発生、または腐食の原因になります。

8. 乾燥した各部品にアルコール除菌剤をスプレーしてください

アルコール除菌剤をスプレーした後、空気乾燥させてください。

乾燥後は、忘れずにマイクロナイザーにゴムパッキンを取り付けておいてください。

お願い

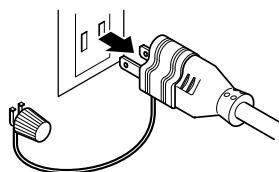
保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

本体上面部、本体カバー、防音フードの清掃



本体に直接水をかけないこと
ショート、感電の原因になります。

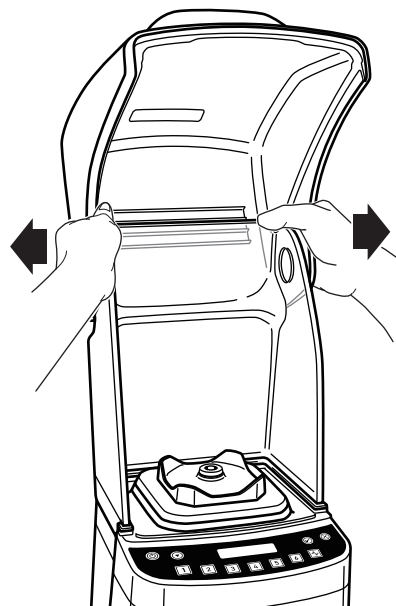
1. コンセントから、電源プラグ（プラグアダプター付）を抜いてください



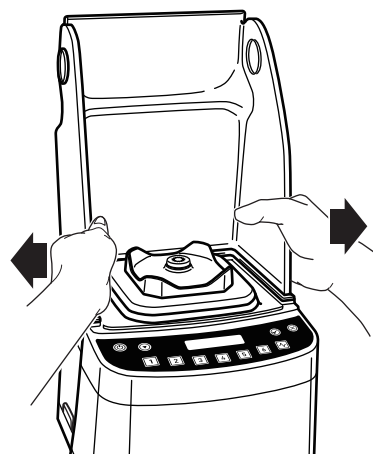
2. 防音フードカバーと防音フードを取り外してください

防音フードカバーを上方に止まるまで開けてください。

防音フードカバーのヒンジ部分を少し外側に開いて、防音フードカバーを取り外してください。



防音フードの下部分を少し外側に開いて、本体の突起から外し、防音フードを取り外してください。



3. 取り外した防音フード、防音フードカバーは、除菌洗剤または食器用中性洗剤を使用して、やわらかいスポンジなどで洗浄してください
4. 防音フード、防音フードカバーを流水で十分すすぎ洗いした後、水分を拭き取って空気乾燥させてください
5. 本体上面部、本体カバーは、除菌洗剤を入れて溶かしたぬるま湯で布巾を絞り、付着した材料をきれいに拭き取ってください

お願い

本体上部のマイクロナイザーのはめ込み盤内のカップリング内には、水が入らないようにしてください。

清掃の際、カップリング内に液体が流れ込むのを防ぐため、布やスポンジを使用する前に余分な水分を絞り取ってください。



6. すすぎ用のきれいな水で絞った布で拭いて、完全に洗剤成分を拭き取って空気乾燥させてください
7. アルコール除菌剤をしみ込ませた布で拭いて除菌作業をおこなってください
8. 本体に、防音フード、防音フードカバーを元どおり取り付けてください

お願い

保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

設定モードについて

ここでは、本機の設定モードの変更方法や確認方法についてご説明します

設定モードの一覧表

メインメニュー (Main Menu)	サブメニュー	設定内容 / 確認内容
Profiles 標準のプログラムを別のプログラムに切替えることができます。	Standard Profiles プログラムを4種類のいづれかに切替えることができます。 (同梱の別資料を参照してください。) 30 ページ参照	Smoothie プログラムをスムージー用に変更します。 (出荷時の設定)
		Coffee プログラムをコーヒー用に変更します。
		Multipurpose プログラムを多目的用に変更します。
		Milkshake プログラムをミルクシェーキ用に変更します。
	Custom Profiles お客様が作った調理プログラムが追加可能	STEALTH 895 NBS 工場出荷時のサイクルメニューです。
Blend Cycles プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを切替えることができます。	Standard Blend Cycles プログラムサイクルスイッチを43種類のいづれかに変更することができます。 33 ページ参照	43種類の自動変速サイクル (「43.Disable Button」に変更するとプログラムサイクルスイッチは無効になります。)
	Custom Blend Cycles プログラムサイクルスイッチを7種類のいづれかに変更することができます。 36 ページ参照	Milkshake プログラムサイクルスイッチを標準量のミルクシェーキ用に変更します。
		Light Juice, Sml Milkshake プログラムサイクルスイッチを軽いジュース / 少量のミルクシェーキ用に変更します。
		Granita, Medium Milkshake プログラムサイクルスイッチをグラニータ / 少量のミルクシェーキ用に変更します。
		LrgSmoothie, Yogurt, IQF プログラムサイクルスイッチを多量のスムージー / ヨーグルト / バラ凍結フルーツ用に変更します。
		LrgSmmothie, IQF, Yogrt, Ice プログラムサイクルスイッチを多量のスムージー / バラ凍結食材 / ヨーグルト / 氷用に変更します。
		50 seconds @ Speed 5 プログラムサイクルスイッチを攪拌スピード5で50秒間の攪拌用に変更します。
		Pulse 5 プログラムサイクルスイッチを攪拌スピード5で90秒間の攪拌用に変更します。

メインメニュー (Main Menu)	サブメニュー	設定内容 / 確認内容	
	Total 総使用回数が確認できます。	—	
	Button 1 プログラムサイクルスイッチ 1 の使用回数が確認できます。	—	
	Button 2 プログラムサイクルスイッチ 2 の使用回数が確認できます。	—	
	Button 3 プログラムサイクルスイッチ 3 の使用回数が確認できます。	—	
	Button 4 プログラムサイクルスイッチ 4 の使用回数が確認できます。	—	
	Button 5 プログラムサイクルスイッチ 5 の使用回数が確認できます。	—	
	Button 6 プログラムサイクルスイッチ 6 の使用回数が確認できます。	—	
	Pulse Button パルススイッチの使用回数が確認できます。	—	
	Cycle Counts 本機の総使用回数や各サイクルスイッチ使用回数が確認できます。 39 ページ参照	Button 1-b プログラムサイクルスイッチ 1 の Pulse(押している間攪拌) の使用回数が確認できます。	—
		Button 2-b プログラムサイクルスイッチ 2 の Pulse(押している間攪拌) の使用回数が確認できます。	—
		Button 3-b プログラムサイクルスイッチ 3 の Pulse(押している間攪拌) の使用回数が確認できます。	—
		Button 4-b プログラムサイクルスイッチ 4 の Pulse(押している間攪拌) の使用回数が確認できます。	—
		Button 5-b プログラムサイクルスイッチ 5 の Pulse(押している間攪拌) の使用回数が確認できます。	—
		Button 6-b プログラムサイクルスイッチ 6 の Pulse(押している間攪拌) の使用回数が確認できます。	—
Pulse Button-b パルススイッチの Pulse(押している間攪拌) の使用回数が確認できます。		—	

メインメニュー (Main Menu)	サブメニュー	設定内容 / 確認内容
Diagnostic Counts それぞれのエラー発生回数を確認できます。 サービスマンが確認する内容です。	Over Temp.Error	—
	Over load Error	—
	Temp.Sensor Error	—
	Zero Crossing Error	—
	Reset Error	—
	Read / Write Error	—
	Motor Control Error	—
	Door Warning	—
USB Flash Drive お客様にて調理プログラムを作成できます。	Import Profiles	ご使用方法については、お買上げ店にご相談ください。
	Export Active Profile	
	Export Counts	サービスマンが確認する内容です。
Settings 本機の動作設定を変更します。	Screen Standby 何も操作をしていないと、自動で電源が切れるまでの時間を選択できます。 40 ページ参照	15 minutes 15 分間使用しないと電源 OFF
		1 hour 1 時間使用しないと電源 OFF
		6 hours 6 時間使用しないと電源 OFF
		12 hours 12 時間使用しないと電源 OFF (出荷時の設定)
Blend Cycle Pause プログラムサイクルモードによる調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止するように設定できます。 41 ページ参照	Turn ON the blend cycle Pause feature? 調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止します。もう一度、プログラムサイクルスイッチを押すと、残り時間分の調理をおこないます。	
	Turn OFF the blend cycle Pause feature? 調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押しても、調理を一時停止せずに、調理を中断します。 (工場出荷時の設定)	
Language 表示する言語を変更することができます。	表示できる言語は、English、Français、Español の3種類の中から選択できます。	
Blender Info 本機の情報を確認できます。	—	サービスマンが確認する内容です。

プログラムの変更方法

本機は、工場出荷時に設定している標準プログラム「STEALTH 895 NBS」を別のプログラムに変更することで、全てのプログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更することができます。

プログラムには、「Smoothie(スムージー用プログラム)」、「Coffee(コーヒー用プログラム)」、「Multipurpose(多目的用プログラム)」、「Milkshake(ミルクシェーキ用プログラム)」の4種類があります。

各プログラムの内容については、32ページを参照してください。

ここでは、プログラムの変更方法について説明します。

1. 電源スイッチ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



2. スクロールスイッチ を押して「1.Profiles」を選択してください



3. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



4. スクロールスイッチ を押して「1.Standard Profiles」を選択してください



5. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



6. スクロールスイッチ を押して、お好みのプログラムを選択してください

ディスプレイには右のように表示されます。



Standard Profiles Menu
>4.Milkshake
1.Smoothie

7. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示されます。



Milkshake
> Make the this active profile?

8. 決定スイッチ を押してください

変更が確定されて、ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。

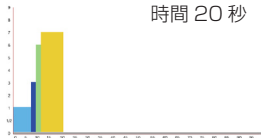

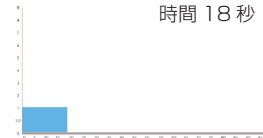
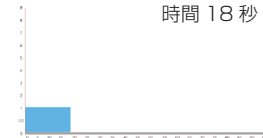
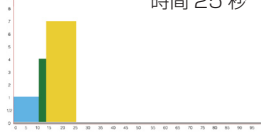
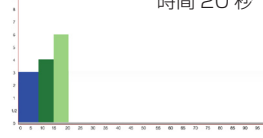
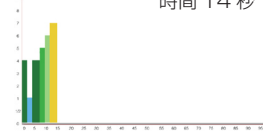
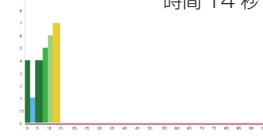
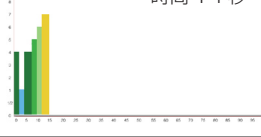
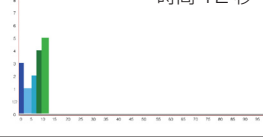

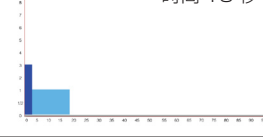
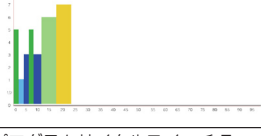
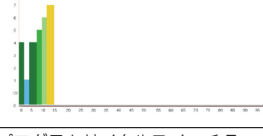
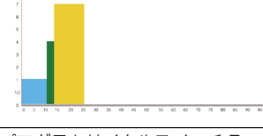
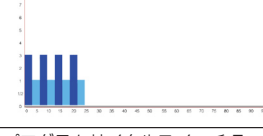
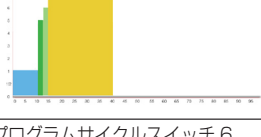
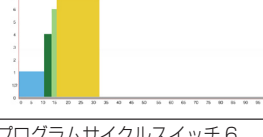
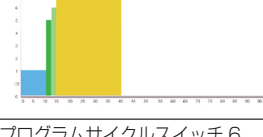
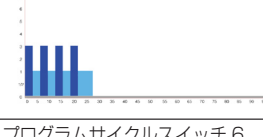
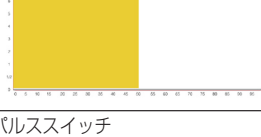
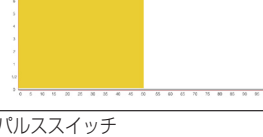
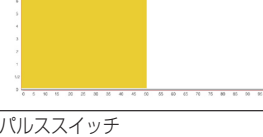
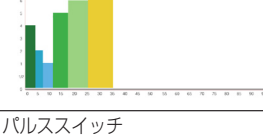


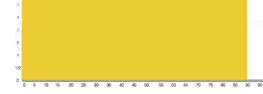

ディスプレイに選択したプログラム名が表示されます。



Milkshake

プログラムの変更は完了です。

標準プログラムのプログラムサイクルスイッチに入る自動変速サイクル

Smoothie (スムージー用プログラム)	Coffee (コーヒー用プログラム)	Multipurpose (多目的用プログラム)	Milkshake (ミルクシェーキ用プログラム)
プログラムサイクルスイッチ 1 Small Smoothie w / Fresh Fruit 時間 20 秒 	プログラムサイクルスイッチ 1 Sm Margarita / Ice Cappuccino 時間 10 秒 	プログラムサイクルスイッチ 1 Small Milkshake 時間 18 秒 	プログラムサイクルスイッチ 1 Small Milkshake 時間 18 秒 
プログラムサイクルスイッチ 2 Medium Smoothie 4 時間 25 秒 	プログラムサイクルスイッチ 2 Large Ice Cappuccino 時間 20 秒 	プログラムサイクルスイッチ 2 Granita / Medium Milkshake 時間 14 秒 	プログラムサイクルスイッチ 2 Granita / Medium Milkshake 時間 14 秒 
プログラムサイクルスイッチ 3 Granita / Medium Milkshake 時間 14 秒 	プログラムサイクルスイッチ 3 Small Slushy / Milkshake 時間 12 秒 	プログラムサイクルスイッチ 3 Sm Margarita / Ice Cappuccino 時間 10 秒 	プログラムサイクルスイッチ 3 Milkshake w / Frozen Fruit 時間 18 秒 
プログラムサイクルスイッチ 4 Medium Smoothie 3 時間 23 秒 	プログラムサイクルスイッチ 4 Granita / Medium Milkshake 時間 14 秒 	プログラムサイクルスイッチ 4 Medium Smoothie 4 時間 25 秒 	プログラムサイクルスイッチ 4 Large Milkshake 1 時間 24 秒 
プログラムサイクルスイッチ 5 Large Smoothie 4 時間 40 秒 	プログラムサイクルスイッチ 5 Large Smoothie 2 時間 32 秒 	プログラムサイクルスイッチ 5 Large Smoothie 4 時間 40 秒 	プログラムサイクルスイッチ 5 Large Milkshake 2 時間 27 秒 
プログラムサイクルスイッチ 6 50 Seconds @ Speed 7 時間 50 秒 	プログラムサイクルスイッチ 6 50 Seconds @ Speed 7 時間 50 秒 	プログラムサイクルスイッチ 6 50 Seconds @ Speed 7 時間 50 秒 	プログラムサイクルスイッチ 6 Large Milkshake 3 時間 35 秒 
パルススイッチ Pulse @ Speed 7 : スイッチ押ししている間 (最大 90 秒) 	パルススイッチ Pulse @ Speed 7 : スイッチ押ししている間 (最大 90 秒) 	パルススイッチ Pulse @ Speed 7 : スイッチ押ししている間 (最大 90 秒) 	パルススイッチ Pulse @ Speed 7 : スイッチ押ししている間 (最大 90 秒) 

工場出荷時は、プログラム「STEALTH 895 NBS」が設定されています。

プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法 1

本機は、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更することができます。

Blendtec 社の標準自動変速サイクルは、42 種類あります。

標準自動変速サイクルの内容については、35 ページを参照してください。

ここでは、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル変更方法について説明します。

1. 電源スイッチ ⊙ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ ⊗ を 3 秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



2. スクロールスイッチ ⊕ を押して「2.Blend Cycles」を選択してください



3. 決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

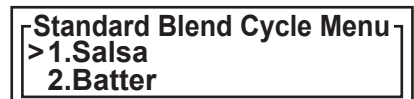


4. スクロールスイッチ ⊕ を押して「1.Standard Blend Cycles」を選択してください



5. 決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



6. スクロールスイッチ ⊕ を押して、お好みの自動変速サイクルを選択してください

自動変速サイクルについては、35 ページを参照してください。



7. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

Salsa
Select the button to use
for this blend cycle.

8. 変更するプログラムサイクルスイッチを押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示
されます。

Salsa
> Update Button 6
with this blend cycle?

9. 決定スイッチ を押して、変更を確定してください

10. キャンセルスイッチ を3回押してください

ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。
プログラム名の後に「*」が表示されます。

STEALTH 895 NBS*

プログラムサイクルスイッチの自動変速サイ
クルの変更は完了です。

メモ

自動変速サイクルの「43.Diable Button」
に変更したプログラムサイクルスイッチは無
効になります。

「43.Diable Button」に変更したプログラ
ムサイクルスイッチは、押しても、ディス
プレイに「Error: Button disabled」と表
示されて動作しません。

Error: Button
disabled

Blendtec 社の標準自動変速サイクル

<p>Salsa 時間 7 秒</p>	<p>Batter 時間 23 秒</p>	<p>Whole Juice 時間 50 秒</p>	<p>Soup 時間 90 秒</p>	<p>Ice Cream 時間 45 秒</p>	<p>Sm Margarita / Ice Cappuccino 時間 10 秒</p>
<p>Large Ice Cappuccino 時間 20 秒</p>	<p>Ice Crash / Milkshake 時間 35 秒</p>	<p>Small Slushy / Milkshake 時間 12 秒</p>	<p>Small Milkshake 時間 18 秒</p>	<p>Granita / Medium Milkshake 時間 14 秒</p>	<p>Milkshake w / Frozen Fruit 時間 18 秒</p>
<p>Large Milkshake 1 時間 24 秒</p>	<p>Large Milkshake 2 時間 27 秒</p>	<p>Large Milkshake 3 時間 35 秒</p>	<p>Small Smoothie w / Fresh Fruit 時間 20 秒</p>	<p>Medium Smoothie 1 時間 19 秒</p>	<p>Medium Smoothie 2 時間 23 秒</p>
<p>Medium Smoothie 3 時間 23 秒</p>	<p>Medium Smoothie 4 時間 25 秒</p>	<p>Large Smoothie 1 時間 28 秒</p>	<p>Large Smoothie 2 時間 32 秒</p>	<p>Large Smoothie 3 時間 36 秒</p>	<p>Large Smoothie 4 時間 40 秒</p>
<p>Large Smoothie 5 時間 50 秒</p>	<p>Large Smoothie 6 時間 40 秒</p>	<p>Ultrathick Smoothie 1 時間 32 秒</p>	<p>Ultrathick Smoothie 2 時間 59 秒</p>	<p>Ultrathick Smoothie 3 時間 67 秒</p>	<p>Ultrathick Smoothie 4 時間 23 秒</p>
<p>50 Seconds @ Speed 1 時間 50 秒</p>	<p>50 Seconds @ Speed 2 時間 50 秒</p>	<p>50 Seconds @ Speed 3 時間 50 秒</p>	<p>50 Seconds @ Speed 5 時間 50 秒</p>	<p>50 Seconds @ Speed 7 時間 50 秒</p>	<p>50 Seconds @ Speed 9 時間 50 秒</p>
<p>Pulse @ Speed 9 スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>	<p>Pulse @ Speed 7 スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>	<p>Pulse @ Speed 5 スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>	<p>Pulse @ Speed 3 スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>	<p>Pulse @ Speed 2 スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>	<p>Pulse @ Speed 1 スイッチ押している間 (最大 90 秒)</p>

プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法2

本機は、各プログラムサイクルスイッチに「Standard Blend Cycles」の42種類の自動変速サイクルとは別の7種類から選択し、変更することができます。

7種類の自動変速サイクルの内容については、27ページを参照してください。

ここでは、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを14種類のいづれかに変更する方法について説明します。

1. 電源スイッチ ⊙ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



2. スクロールスイッチ ⊕ を押して「2.Blend Cycles」を選択してください

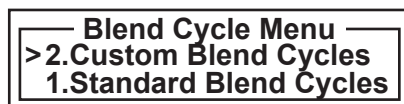


3. 決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



4. スクロールスイッチ ⊕ を押して「2.Custom Blend Cycles」を選択してください



5. 「1.STEALTH 895 NBS」を選択してください



6. 決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



7. スクロールスイッチ を押して、お好みの自動変速サイクルを選択してください

ここで選択できる自動変速サイクルは、下記の14種類になります。

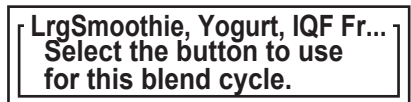
- 「Nitro - 20Sec」……………20秒間の泡立て用
- 「Nitro - 30Sec」……………30秒間の泡立て用
- 「Ultrathink Smoothie 1」 ……ウルTRASムージー1用
- 「Medium Smoothie 4」 ……標準量のスムージー4用
- 「Small Milkshake」 ……少量のミルクシェーキ用
- 「Granita / Medium Milkshake」 ……グラニータ / 標準量のミルクシェーキ用
- 「Pulse @ Speed 7」 ……押している間（最大90秒）攪拌スピード7の
パルス

- 「Nitro - 20Sec」……………20秒間の泡立て用
- 「Nitro - 30Sec」……………30秒間の泡立て用
- 「Ultrathink Smoothie 1」 ……ウルTRASムージー1用
- 「Medium Smoothie 4」 ……標準量のスムージー4用
- 「Small Milkshake」 ……少量のミルクシェーキ用
- 「Granita / Medium Milkshake」 ……グラニータ / 標準量のミルクシェーキ用
- 「Pulse @ Speed 7」 ……押している間（最大90秒）攪拌スピード7の
パルス



8. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



9. 変更するプログラムサイクルスイッチを押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示
されます。



10. 決定スイッチ を押して、変更を確定してください

11. キャンセルスイッチ を3回押してください

ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。
プログラム名の後に「*」が表示されます。



プログラムサイクルスイッチの自動変速サイ
クルの変更は完了です。

工場出荷時のプログラムへ戻す方法

変更したプログラムや変更したプログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルは、一括で工場出荷時のプログラム「STEALTH 895 NBS」に戻すことができます。

ここでは、工場出荷時のプログラムに戻す方法について説明します。

1. 電源スイッチ が「ON」(入) の状態で、キャンセルスイッチ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



2. スクロールスイッチ を押して「1.Profiles」を選択してください



3. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



4. スクロールスイッチ を押して「2.Custom Profiles」を選択してください



5. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



6. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示されます。



7. 決定スイッチ を押してください

変更が確定されて、ディスプレイは調理モードの画面に戻り、「STEALTH 895 NBS」が表示されます。



総使用回数および各サイクルスイッチ使用回数を確認する方法

本機は、総使用回数と各サイクルスイッチの使用回数を確認することができます。
ここでは、総使用回数と各サイクルスイッチの使用回数の確認方法について説明します。

1. 電源スイッチ ⊙ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間長押ししてください

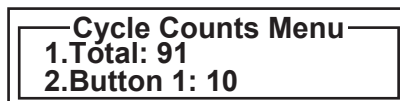
ディスプレイには右のように表示されます。



2. スクロールスイッチ ⊕ を押して「3.Cycles Counts」を選択し、決定スイッチ ⊙ を押してください



ディスプレイには右のように表示されます。



3. スクロールスイッチ ⊕ を押して確認したい使用回数を表示してください

Total	本機の総使用回数
Button 1	プログラムサイクルスイッチ1の使用回数
Button 2	プログラムサイクルスイッチ2の使用回数
Button 3	プログラムサイクルスイッチ3の使用回数
Button 4	プログラムサイクルスイッチ4の使用回数
Button 5	プログラムサイクルスイッチ5の使用回数
Button 6	プログラムサイクルスイッチ6の使用回数
Pulse Button	パルススイッチの使用回数
Button 1-b	プログラムサイクルスイッチ1-bの使用回数
Button 2-b	プログラムサイクルスイッチ2-bの使用回数
Button 3-b	プログラムサイクルスイッチ3-bの使用回数
Button 4-b	プログラムサイクルスイッチ4-bの使用回数
Button 5-b	プログラムサイクルスイッチ5-bの使用回数
Button 6-b	プログラムサイクルスイッチ6-bの使用回数
Pulse Button-b	パルススイッチの使用回数

4. 確認後は調理モードに戻ってください

キャンセルスイッチ ⊗ を2回押して調理モードに戻ってください。

自動で電源が切れるまでの時間を変更する方法

電源スイッチ  が「ON」(入)の状態、12時間使用していないと、自動で電源スイッチが「OFF」(切)になります。

ここでは、設定時間の変更方法について説明します。

1. 電源スイッチ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



2. スクロールスイッチ を押して「6.Settings」を選択し、決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



3. スクロールスイッチ を押して「2.Screen Standby」を選択し、決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



4. スクロールスイッチ を押して好みの時間を選択し、決定スイッチ を押してください

15 minutes …… 15分間使用しないと電源 OFF

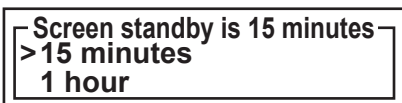
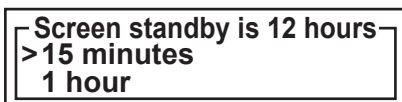
1 hour …… 1時間使用しないと電源 OFF

6 hours …… 6時間使用しないと電源 OFF

12 hours …… 12時間使用しないと電源 OFF (出荷時の設定)

ディスプレイには右のように表示されます。

(15 minutes を選択した場合)



5. 調理モードに戻ってください

キャンセルスイッチ  を3回押して調理モードに戻ってください。

調理中に、調理を一時停止できるように設定する方法

プログラムサイクルモードによる調理中に、プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止するように設定できます。

ここでは、調理中に、調理を一時停止できるようにする設定方法について説明します。

1. 電源スイッチ ⊙ が「ON」(入)の状態、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。



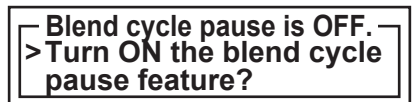
2. スクロールスイッチ ⊕ を押して「6.Settings」を選択し、決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



3. スクロールスイッチ ⊕ を押して「3.Blend Cycle Pause」を選択し、決定スイッチ ⊙ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。



4. 決定スイッチ ⊙ を押して切替えてください

Turn ON the Blend cycle pause feature?

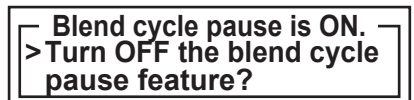
調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止するようにします。

Turn OFF the Blend cycle pause feature?

調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押しても、調理を一時停止せずに、調理を中断するようにします。

ディスプレイには右のように表示されます。

(「Turn ON the Blend cycle pause feature?」を選択した場合)



5. 調理モードに戻ってください

キャンセルスイッチ ⊗ を3回押して調理モードに戻ってください。

故障の診断と手当

故障かなと思われ修理を依頼する前に、次の項目を確認してください。

症状が改善されないときや「手当」の欄に「お買い上げ店へ連絡してください。」と記載されている場合は、本機の電源スイッチを「OFF」(切)にし、電源プラグを抜いて、早急にお買い上げ店までご連絡ください。

ご連絡の場合は、本機の型式名、機番、お買い上げ日、故障状況(できるだけ詳しく)をお知らせください。

状 態	確認 / 症状	手 当
電源スイッチを押しても電源が「ON」(入)にならない。	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグが抜けている場合は、コンセントに接続されているプラグアダプターに、電源プラグを差し込んでください。
	操作スイッチ部が汚れていませんか？	操作スイッチ部の汚れや付着した材料を拭き取ってください。
	停電ではありませんか？	通電するのを待ってください。
	操作スイッチ部の故障の可能性があります。	お買い上げ店へ連絡してください。
プログラムサイクルスイッチを押しても動作しない。	操作スイッチ部が汚れていませんか？	操作スイッチ部の汚れや付着した材料を拭き取ってください。
	操作スイッチ部の故障の可能性があります。	お買い上げ店へ連絡してください。
	ディスプレイに「Please close the lid before blending!」と表示されていませんか？	5秒以内に防音フードカバーを閉めると、本機は調理を始めます。5秒間、何も操作をしないと、調理はキャンセルされます。調理がキャンセルされた場合は、防音フードカバーを閉めた状態で、プログラムサイクルスイッチを押して、調理を始めてください。
スタンド、またはスタンド接続部から異常音が発生する。	丈夫な所に設置していますか？	丈夫な場所に設置してください。
	据え付けが悪く、がたついていませんか？	水平で平らな場所に据え付けてください。
	本機に何か触れた状態になっていませんか？	接触しているものを取り除いてください。
	カップ、カップホルダー、ゴムパッキン、マイクロナイザーが正しくセットされていますか？	カップ、カップホルダー、ゴムパッキン、マイクロナイザーを正しくセットしなおしてください。
	モーターのカップリング不良の可能性がります。	お買い上げ店へ連絡してください。
	カッター軸受け不良	お買い上げ店へ連絡してください。

状 態	確認 / 症状	手 当
モーターから異常音が発生する。 回転振動が大きい。	モーター不良 モーター軸受け不良	お買上げ店へ連絡してください。
ディスプレイに 「Error: Overtemp.Condition Detected」 が表示されて回転が止まる。	モーターが過熱状態になっている。	モーターが冷めるまで待ってください。 モーターが冷めれば使用可能になります。
ディスプレイに 「Error: Overload Condition Detected」 が表示されて回転が止まる。	モーターに過負荷がかかっている。	電源スイッチを「OFF」(切)にして、 電源プラグを抜いてから、過負荷の原因 を取り除いてください。 プログラム運転の途中で止まった場合 は、過負荷原因を解除してもプログラ ムの続きの動作はしませんので、再度、 選択スイッチを押して最初から調理し てください。
ディスプレイに下記のメッセ ージが表示されて回転が止まる。 「Error: Temperature sensor not detected」 「Error: Zero crossing not detected」 「Error: Reset error detected」 「Error: Read/write error detected」 「Error: Motor control Error Detected」 「Error: Touch Controller Not Detected」 「Error: Touch Controller Output Is Invalid」	—	一度、電源プラグを抜いて、再度電源 プラグを差し込んでください。
回転むらがある。	—	お買上げ店へ連絡してください。
漏電遮断器が切れる。	漏電遮断器のレバーの位置が「OFF (切)」になっていませんか？	漏電遮断器が「OFF (切)」に作動し た場合には、お買上げ店に連絡してく ださい。レバーが「OFF (切)」になっ ていると漏電している可能性があります。 無理にレバーを「ON (入)」にす ると、感電や火災の原因になります。
電源コードやプラグが異常に熱 くなる。	—	お買上げ店へ連絡してください。
電源コードを折り曲げると通電 したり、しなかったりする。	—	お買上げ店へ連絡してください。
モーターの回転が不規則であっ たり、止まったり、遅かったり する。	—	お買上げ店へ連絡してください。

仕様

品名	スムージーブレンダー “ステルス 895NBS”	
型式	STEALTH895NBS	
外形寸法	幅 220・奥行 235・高さ 440mm (防音フードカバー開時：奥行 380・高さ 620mm)	
電源	100V 50 / 60Hz	
電流	14.5 A (定格 30 分)	
消費電力	1.2 kW	
回転数	プログラム：2,100～21,000r.p.m. (スピード：10 段階) 無負荷時	
材 質	防音フード	トライタン
	防音フードカバー	トライタン + EPDM
	スタンド	ポリカーボネイト
	カップホルダー	ポリプロピレン
	ゴムパッキン	シリコン
	マイクロナイザー	コポリエステル
	カッター	ステンレス
	本体カバー	ポリカーボネイト
	本体	ポリカーボネイト
スタンド取付方法	はめ込み式	
電源コード	長さ：1.7 m (プラグアダプター付)	
質量	7.1 kg (本体 6.2 kg + 備品 0.9 kg)	

お願い

本機では、常温を超えている材料や、調理中に常温を超える材料は調理しないでください。
カップが、変形、または割れて、材料が漏れ出る恐れがあります。

※上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

梱包内容一覧

梱包箱には、次のものが入っています。足りない場合は、お買上げ店へ連絡してください。

本体(防音フード、防音フードカバー付き)	1 個
カップ	3 種類
カップホルダー	サイズ 3 種類、各 1 個
スタンド	2 個
マイクロナイザー(ゴムパッキン付)	2 個
プラグアダプター	1 個
取扱説明書(本書)	1 冊
保証書	1 部

保証書(別添付)について

保証書の内容をよくお読みのうえ、必要事項を必ずご記入ください。
保証書から返信ハガキを切取っていただき、保証書は紛失にご注意され、お客様にて大切に保管してください。
返信ハガキは商品ご購入後、1か月以内にご返信ください。

消耗部品

本商品の消耗部品は以下のものになります。

カップ	カップホルダー
スタンド	マイクロナイザー
ゴムパッキン	-

補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品とは、本商品の性能を維持するために必要な部品です。

弊社では、本商品の補修用性能部品の保有期間は、販売打ち切り後8年とさせていただきます。

株式会社エフ・エム・アイ

東京：〒106-0041 東京都港区麻布台1丁目11番9号 Tel.03(5561)6521

大阪：〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3丁目11番31号 Tel.06(6969)9393

営業所 札幌：〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5丁目4番1号 Tel.011(813)8651

仙台：〒983-0039 仙台市宮城野区新田東1丁目15番6号 Tel.022(238)5711

名古屋：〒454-0822 名古屋市中川区四女子町2丁目46番地 Tel.052(361)7891

広島：〒731-0102 広島市安佐南区川内6丁目43番9号 Tel.082(876)1855

福岡：〒812-0839 福岡市博多区那珂1丁目30番21号 Tel.092(481)2931

出張所 北陸：〒921-8027 金沢市神田1丁目23番11号 Tel.076(243)7810

沖縄：〒901-2214 宜野湾市我如古1丁目54番21号 Tel.098(870)2766

サービス 盛岡：〒020-0124 盛岡市厨川4丁目14番5号 Tel.019(648)5390

ステーション 四国：〒768-0012 香川県観音寺市植田町155番地1 Tel.0875(57)5161

鹿児島：〒890-0073 鹿児島市宇宿1丁目15番8号 Tel.099(263)8281

東京修理工場：〒130-0011 東京都墨田区石原4丁目35番7号 Tel.03(5819)1280

ホームページ <http://www.fmi.co.jp/>

202102 PB'